

第2期豊前市まち・ひと・しごと創生総合戦略 【別冊】

－ 戦略に基づく具体的な取り組み（2021年度版）－

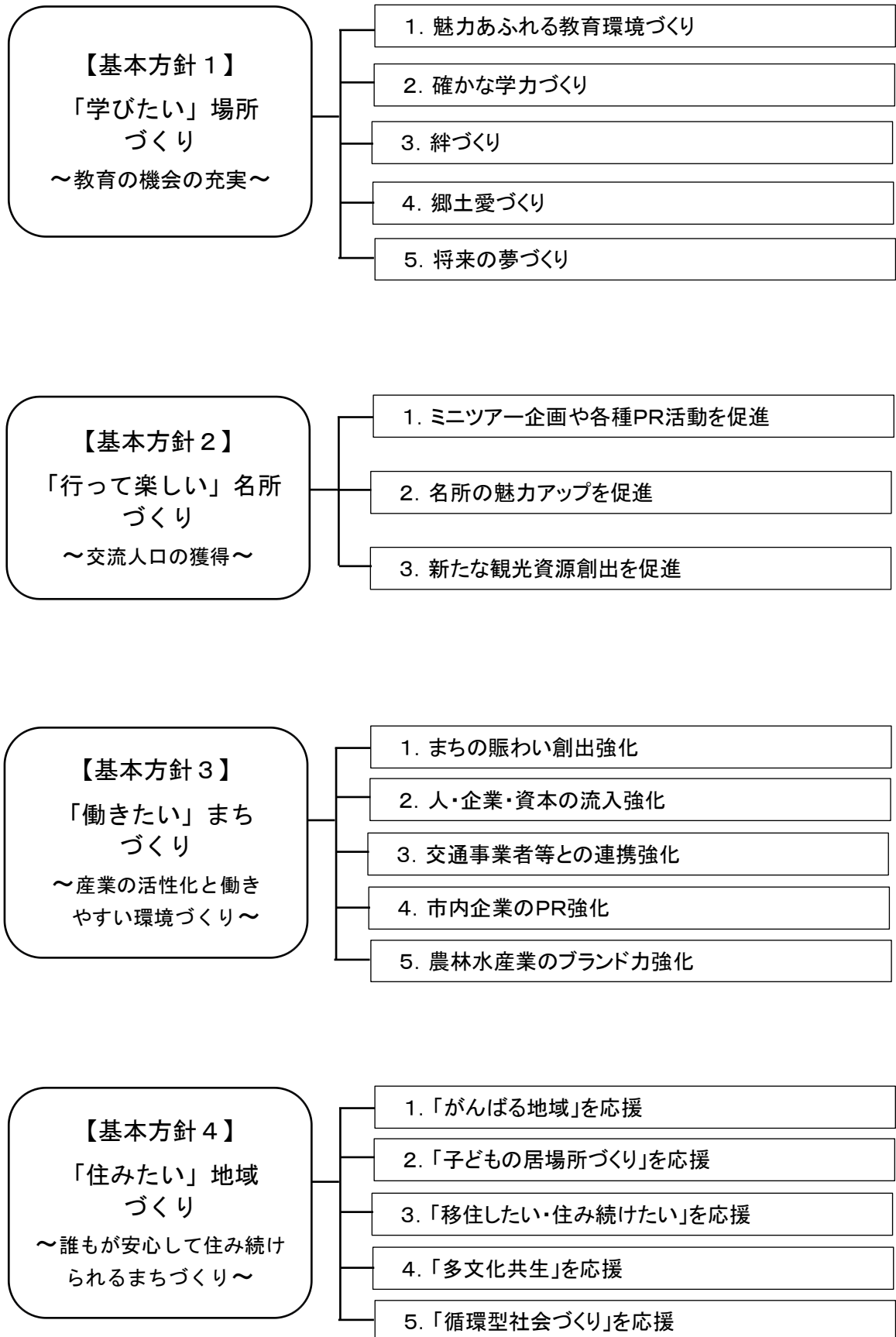
令和3年（2021年）3月

豊前市

戦略体系図

【基本方針】

【施策】



具体的な取り組み

※地方創生推進交付金充当事業を中心に記載する（2019年度以降）。内容については、毎年度、見直し（修正・追加）を行う。

○ 外国人生活基盤支援事業

【基本方針4】「住みたい」地域づくり

【 施策4 】「多文化共生」を応援

【 基本目標 】「様々な文化が共生する豊かな地域づくり」

今後もさらに増加していく海外からの入国者・労働者が安心して暮らせる基盤を作り、様々な文化が共生する豊かな地域・社会を構築することで国際的視野を持つ青少年の育成、地域経済の活性化、活気溢れる街づくりに繋げていく。

【 数値目標 】

2021 年度末における市内企業の外国人の従業員数 300 人

【重要業績評価指標 KPI】

	基準値	1 年目増加	2 年目増加	3 年目増加	目標値
・市内企業の外国人の従業員数	200 人	20 人	30 人	50 人	300 人
・日本語教室の参加者数	0 人	20 人	30 人	50 人	100 人
・日本語教室の講師育成数	0 人	6 人	0 人	0 人	6 人
・外国人相談受付の相談対応件数	0 件	20 件	40 件	60 件	120 件

【事業期間】

令和元年度（平成 31 年度）開始事業（2019 年 4 月～2022 年 3 月）3 年間

○ 豊前ジビエ販売促進事業 ～ 「負」を「富」の連鎖に！

【基本方針3】「働きたい」まちづくり

【 施策5 】農林水産業のブランド力強化

【 基本目標 】

総合戦略の4つの基本方針の一つに「働きたい」まちづくりを掲げ、雇用の場の創出、後継者・担い手の育成、所得向上に取り組むとともに、市の面積の約8割を占め、豊前市の美しい自然・風景を作り出している農地・山林を守り続け、また、田舎暮らしを希望する方、自然の中で子育てをしたいというような市外からの移住の希望者の受け皿にもなるように、一次産業の安定的な継続・振興を図る。

【数値目標】

豊前ジビエセンターでの処理頭数 （現在）自家処理 → （2021 年度）650 頭

【重要業績評価指標 KPI】

	基準値	1 年目増加	2 年目増加	3 年目増加	目標値
・開発した商品の売上高	0 円	10300 千円	13000 千円	15000 千円	38300 千円
・商品開発数	0 件	5 件	5 件	3 件	13 件
・開発商品の取り扱い事業者数	0 件	15 件	10 件	10 件	35 件
（直売所、飲食店）					

【事業期間】

令和元年度開始事業（2019 年 9 月～2022 年 3 月）3 年間

○ ひとりひとりが主役の豊前市「ハレノヒ」実現プロジェクト

【基本方針1】「学びたい」場所づくり

(施策3) 絆づくり

【基本方針2】「行って楽しい」名所づくり

(施策3) 新たな観光資源創出を支援

【基本方針3】「働きたい」まちづくり

(施策1) まちの賑わい創出強化

【基本方針4】「住みたい」地域づくり

(施策3) 「移住したい・住み続けたい」を応援

【基本目標】

豊前市に少しでも関わりを持つすべての人(＝活躍人口)が、豊前市という場所で自分の居場所を持ち活躍できる場や時間(＝ハレノヒ)を実現するためのプロジェクト。様々な人とともに「活躍人口」拡大関連事業、「ハレノヒ」創出関連事業、「ひとづくり」関連事業を通して、豊前市に眠る原石の磨き上げを行い、多様な「人」にとって魅力のあるまちづくりを目指す。

【数値目標】

2024年度末における平均滞在人口 729人

【重要業績評価指標 KPI】

	基準値	1年目増加	2年目増加	3年目増加	4年目増加	目標値
・豊前市の総生産額	978億円	17.75億円	17.75億円	17.75億円	17.75億円	71億円
・転入者数	792人	17人	17人	17人	17人	68人
・体験型イベントの開催件数	6回	2回	4回	6回	8回	20回

【事業期間】

令和3年度開始事業(2021年4月～2025年3月)4年間